

鏡野いきいき生活体験宿

11月27日(火)～12月1日(土)、スポーツロッジかがみので「鏡野いきいき生活体験宿」が開催されました。この事業は平成8年から行われており、子どもたちが家庭を離れ、集団生活を通じ「食事作り」「洗濯」「掃除」などを自ら経験するとともに、自立心や協調性などを育むことを目的としています。

今回は南・大野・鶴喜・香北小学校の5・6年生の児童合わせて24人が参加し、学

校の枠を超えた編成班の中で日々の生活を送りました。子どもたちは慣れない環境に戸惑いつつも、地域の方々の協力を得ながら、この合宿でできた新しい友達と力を合わせて4泊5日の日程を修了しました。



参加した児童の感想の一部を紹介します

時計を見て行動したり、自分のことを自分でしっかりやるのは意外とむずかしかったです。朝早くから立ちっぱなしで、玉ねぎを切ったら目にしみてもともいかったです。これを毎日やっているお母さん達はすごいと思いました。調理実習で習った料理を家でも作ってみたいです!!

【南小学校 6年】

洗濯や料理のてつだいなどあまりしなかったので自分たちでやって大変ということがわかりました。家でたまにはてつだいをしようと思いました。みんなと楽しくすごせてうれしかったです。

【大野小学校 6年】

お母さんたちの苦労がとつてもわかりました。

【鶴喜小学校 5年】

家の人はいつも、ごはんや、せんたくをしていて大変なことがわかりました。みんなで協力してやるのめいがいな楽しいなあと思いました。

【香北小学校 5年】